

かけはし

近畿島根県人会だより

第77号

平成28年10月31日発行

「出雲國たら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語」

が日本遺産に認定



ヤマタノオロチ退治の神話を伝える神楽(奥出雲町)



継承されるたら製鉄技術(奥出雲町・日刀保たら)

目次

- 「出雲國たら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語」が日本遺産に認定 P1～2
- 山陰インバウンド機構の取り組み
～2020年に向けて P3
- しまねびとリレー P4
- 市町村人会紹介 P5
- イベント情報 P6



砂鉄採取跡地の水田と残された残丘(奥出雲町)

平成28年4月25日、安来市・奥出雲町・雲南市が共同で文化庁に申請していた「出雲國たら風土記」が日本遺産に認定されました。昨年度の「津和野今昔く」百景図を歩くくに続き、県内で2年連続の日本遺産誕生となります(文化庁ホームページ参照)。

日本遺産は、文化庁が地域の歴史的魅力を通じて我が国の伝統文化を語る「ストーリー」に対して認定するものです。

平成28年4月25日、安来市・奥出雲町・雲南市が共同で文化庁に申

請していた「出雲國たら風土記」が日本遺産に認定されました。昨

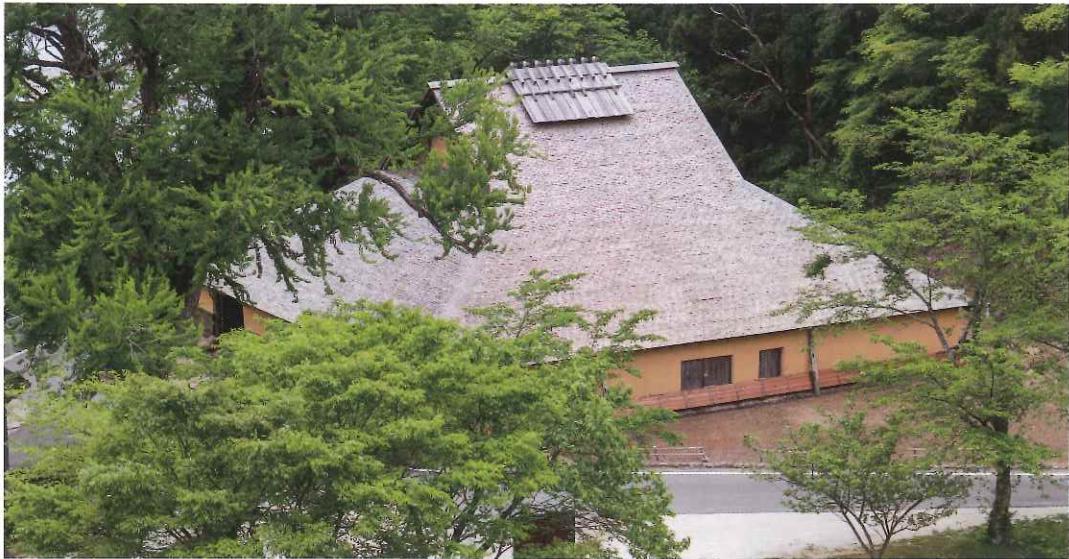
◆ストーリーの概要

「日本古来の鉄づくり、たら製鉄」で繁栄した出雲の地では、今日もなお世界に誇る日本刀の原材料「玉鋼」がつくられています。たら製鉄は、優れた鉄の生産だけでなく、原料砂鉄の採取跡地を広大な稻田に再生し、燃料の木炭山林を永続的に循環利用するという、人と自然とが共生する持続可能な産業として日本社会を支えてきました。また、鉄の流通は全国各地の文物をもたらし、都のような華やかな地域文化をも育みました。今もこの地は、

神代の時代から先人たちが刻んできた鉄づくり千年が生んだ物語が終わることなく紡がれています。」

◆ストーリーのエッセンス

日本では約1400年前から砂鉄と木炭を用いるたら製鉄が盛んになり、なかでも奥出雲は良質な砂鉄と多量の燃料を得ることができました。この地には、鐵づくりの神「金屋子神」が白鷺に乗つて桂の木に舞い降りた神話が残り、安来市広瀬町には金屋子神社の総本山があります。



国内唯一のたら高殿(雲南省吉田・菅谷たら山内)

奥出雲地域の棚田は、砂鉄採取のために山を切り崩した跡地を再利用したもので、砂鉄を流した水路は、現在も農業用水路として利用され、棚田景観は国の重要文化的景観に選定されています。砂鉄と木炭は「山内」と呼ばれる製鉄工場のある小さな町に集められ、100～200人が従事していました。雲南省吉田町にある「菅谷たら山内」^{（みやや）}は、国内で唯一現存する山内です。

生産された鉄は海路により全国に運ばれ、人々の往来を活発にしました。港町・安来では、各地の民謡の影響を受け「安来節」が、奥出雲町には京都祇園祭を模した「大呂愛宕ばやし」が誕生しました。また、櫻井家や田部家、糸原家などのたら経営者の邸宅には、豪華な茶室や庭園が残されてています。

たら製鉄は産業として約100年前に終焉しましたが、その技術は現在世界で唯一この地で継承され、安来は全國有数のハガネ产地に発展、砂鉄採取跡地の棚田では「仁多米」や「出雲そば」が生産されるなど、今もなお「たら」ストーリーは人々によつて継続されています。

このように鐵づくりが、現在の町の随所に影響を与え、住民に恩恵を残している。その魅力が日本遺産と評価されたのです。たらの技術が継承されている点も重要ですが、みなさんに馴染みのある仁多米・出雲そば・安来節までもが、たら製鉄と深い関わりがあつたことは、意外だと思います。今回は出雲地域が対象でしたが、たら製鉄自体は県内各地で行われ、近年その様子が徐々に解明されつつあります。たらは島根が未来に継承すべき遺産と言つて良いでしょう。



鐵づくりの神を祀る金屋子神社(安来市)

お問い合わせ先

(写真提供 鉄の道文化圏推進協議会)

島根県教育厅文化財課
管理指導スタッフ

TEL 08552-22-5879

山陰インバウンド機構の取り組み

2020年に向けて

かけはし第76号で情報提供した「島根県総合戦略」の各施策について紹介します。今回は「じごとづくりとしごとを支えるひとづくり」の観光の振興の外国人観光客誘致の取り組みを紹介します。

去る4月22日、山陰インバウンド機構は、観光によるまちづくりを推進する日本版DMO（ディステイネーション・マネージメント・オーガニゼーション）の候補法人として認定されました。



4月22日設立式

両県に加え経済団体、交通事業者、旅行会社、地元観光団体の16団体で構成されています。DMOとしての役割は大きく、「観光産業を革新し、国際競争力を高め、我が国の基幹産業に(明日の日本を支える観光ビジョンより)」することが期待されます。当機構も山陰における観光振興の旗振り役が求められています。

鳥取・島根両県へのインバウンド(外国人観光客)誘致が最大ミッションで、2020年までに両県のインバウンド人口を25万人に底上げすることを目指しています(平成25年は約13万人)この度、当機構が申請した「縁(えん)の道～山陰～Route Romantique San-in」が国の広域観光周遊ルートとして認定されました。これは、2020年にインバウンド4000万人を実現する為に、東京から富士山、関西へと続くいわゆるゴールデンルートに集中している外国人観光客を地方に分散させていく為の国の戦略の一環で、山陰が国内11の「日本が世界に誇れる観光ルート」の一つに選ばれたわけです。

2020年に向けて日本から世界に向けた情報発信の最大のチャンスです。山陰の観光誘致の千載一遇のチャンスと捉え、着実に準備を進めていきますので応援宜しくお願いします。

広域観光周遊ルート「縁(えん)の道～山陰～」

コンセプト・ターゲット

コンセプト 日本人が大にける「縁」にスポットをあて、日本の最も古い歴史を有する地域である山陰で、神話・伝説をテーマに山陰の自然・歴史・文化を体験する旅

ターゲット 旅慣れた、新しい発見を求める日本の心を探求するリピーター(欧米、香港、台湾)

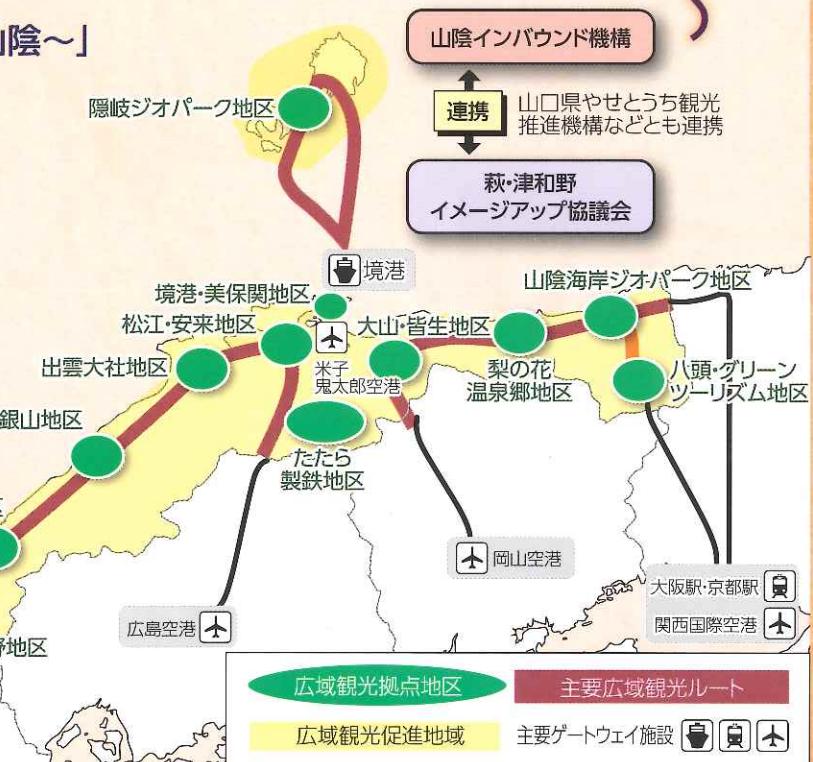
目標設定

目標 2020年に、山陰両県の外国人延べ宿泊者数25万人泊(現状の2倍)

お問い合わせ先

山陰インバウンド機構

TEL:0859-21-1523



しまねびとリレー vol.15



この頁では、島根や関西で「島根」に関する活動をされている方々を紹介していきます。第十五回目は、浜田市ご出身で吹田市を拠点に青果販売店を経営されている水建満共さんにお話を伺いました。

水津さんのプロフィールをお願いします。

大阪府吹田市でこだわり野菜、果物、加工品を扱う青果販売店FARMAN KITCHEN MARKET（ファーマンキッチンマーケット）を営んでおります。高校卒業後に大阪へきて、アパレルの販売を11年間しております。

6年前に地元島根県浜田市で農地見学をする機会があり、その際に生産者様の想いを伺い、自然と寄り添いながらお野菜を作られる姿勢、想い、また価値観を見学したり、加工品を作られている方を見学したり、その後も休みを使い、農地を見学したり、加工品を作られている方に会いに行くようになりました。



FARMAN KITCHEN MARKET
ファーマンキッチンマーケット
水津満共さん

改めて魅了されてい
き、私がこの方た
ちと消費者を結ぶ
架け橋となりたい

現在島根県を中心全国各地にいる生産者と連絡をとりながら、生産背景、人柄を知り、お客様へ生産者の想いやこだわりを代弁するような対面販売をめざしております。

F A R M A N K I T C H E N
M A R K E Tではただ商品を陳列するのではなく、興味を引くレイアウトにも重点を置き、日常の買い物を楽しく演出したいと考えています。

活動内容についてお話ください。

と考え、これまで養ってきたことを生かして日本・そして地元島根の役に立つことをしたいと決意し、30歳を機にアパレル業を離れ、現在の FARMAN KITCHEN MARKETを立ち上げました。



チョップドサラダ専門店 FIELDER'S CHOICEとのイベント風景



垣崎醤油店とのイベント風景



お店の写真

微力ながら今後島根の産業を盛り上げる
お手伝いができるよう、発信はもちろん、
過疎化、後継者不足などの問題解決に
も取り組んでいきたいと思っています。
出会った島根の方々との輪を広げ、より
良い取り組みができるることを願つております。

今後とも、よろしくお願ひいたします。

島根への思いと県人会の皆さんへの
メッセージをお願いします。

まだまだチャレンジしていきたいことはあります
が、一つ一つ具現化させ、まずは吹田市の地域の皆様に必要とされるお店を作りを心がけ、私たちが感じたことを発信していくお店を目指しています。

を使つてくださつてゐる飲食店を招き、様々な企画をさせていただいております。5月には島根県邑南町垣崎醤油店4代目にもお越しいただき、もろみ味噌、甘酒等の販売会も開催いたしました。

☆FARMAN KITCHEN MARKET
(ファーマンキッチンマーケット)☆
大阪府吹田市津雲台7-5-16
(阪急北千里線・大阪モノレール
「山手駅」徒歩8分)
TEL:06-6155-7798
<http://www.farman-kitchen-market.com>

こくにちば!

関西邑南会

です。

近畿地方で活動される各島根県人会・市町村人会のご紹介です。
第14回は、関西邑南会のご紹介です。

関西邑南会
会長 穂積慶輝



設立総会において、邑南町より三会の会長に感謝状が授与されました。

ある関西はすみ会、関西瑞穂会、関西石見会は、その後も独自の故郷会として存続してまいりました。

しかしながら、少子化や社会情勢の変化により、三会とも新規会員の加入

がほとんどなく、一方で会員の高齢化により脱会者が増え、会員の減少が顕著となり、会の存続が危ぶまれるようになりました。そこで、三会の

会長が集まり、新しい会「関西邑南会」の設立を目指し、平成25年から三会の懇親会を「関西地区邑南町出身者の集い」と銘打つて合同で行いました。その結果、三会の会員の交流が深まり、今回、新しい故郷会の設立を見ることができました。

三会の故郷である邑南町は「平成の大合併」により平成16年10月1日に旧羽須美村、旧瑞穂町、旧石見町が合併して出発しましたが、その関西での故郷会で



設立総会懇親会の様子

隣席を賜り、深く感謝申し上げる次第でございます。

今回、「関西邑南会」として新たな出発を果たしたわけでございますが、会員の高齢化と減少が大きな問題であり、当会270名の会員の内、60歳以上が95%を占め、50歳代以下は15名しかいないという現状でございます。

今後、新規会員の加入という難しい問題に取り組みながら、会員間の交流はもとより、地元邑南町をはじめ、島根県大阪事務所、近隣故郷会との交流を促進し、より良い故郷会「関西邑南会」を目指したいと思いますので、ご支援のほどよろしくお願ひいたします。



設立総会にて関西邑南会の新役員が選出されました

関西邑南会

〒534-0016
大阪市都島区友渕町1-5-3-1512
事務局長 日高 慶憲
TEL:06-6928-1532

関西エリアの島根県関連イベント情報!!

島根県関連のイベント情報を届けします。

しまね就業相談会

島根県が実施する農・林・漁業に就きたい方を対象とした就業相談会です。

【日時】

11月19日(土)10時～17時

【場所】

島根ビル9階会議室
大阪市北区西天満3-13-18
地下鉄谷町線堺筋線「南森町駅」
(1番出口より徒歩10分)

【お問い合わせ先】

(公財)しまね農業振興公社

TEL:0852-20-2872

平成29年1月29日(日)11時～17時

【日時】

梅田スカイビル タワーウエスト22階

【場所】

大阪市北区大淀中1-1-88

【お問い合わせ先】

(公財)ふるさと島根定住財団

リーダー人材推進課

TEL:0852-28-2690

「縁結び美味しまねフェア」開催!

『関西で島根が味わえるお店』、美味しまね認証店で今年もフェアを開催します。今年も島根の食材を使った期間限定メニュー・価格でのサービスをご用意!サービスメニューのお食事をされたお客様に先着順で島根県の観光グッズをプレゼント(なくなり次第終了となります)。さらにアンケートにご協力戴いたお客様から抽選で島根県の特産品などが当たります!多くの方のご来店をお待ちしております。

「お知らせメール」登録者募集中!

【日時】
11月1日(火)～11月30日(水)
【場所】

縁結び美味しまね認証店 各店舗
※詳細は、島根県大阪事務所HPをご覧ください。
<http://www.pref.shimane.lg.jp/osaka/>

事務局からのお知らせ

近畿島根県人会会員募集

皆様の周囲で当県人会に興味のある方がおられましたら、事務局までご連絡ください。活動内容や入会方法などをご説明いたします。

異動通知連絡票について

ご住所、ご勤務先等に変更等ございましたら、会報巻末の「異動通知連絡票」をご面倒でもご提出ください。また、記載事項に誤り等ございましたら事務局までご連絡ください。ご協力を願いいたします。

島根県大阪事務所

検索